

## 別記様式第1

防火対象物点検結果報告書			
			①〇〇年〇〇月〇〇日
② 江津邑智消防組合消防本部 消防長 〇〇 〇〇 殿			
③届出者 住所 江津市渡津町〇〇番地 氏名 株式会社江消 代表取締役 消防花子 電話番号 0855-00-0000			
下記のとおり防火対象物の点検を実施したので、消防法第8条の2の2第1項の規定に基づき報告します。			
記			
防火対象物	④所在地	島根県江津市渡津町〇〇番地	
	⑤名称	江消ショッピングセンター 江津店	
	⑥用途	物品販売店舗	令別表第一(4)項
	⑦構造・規模	耐火造 地上 1階 地下 階	
	床面積	2,000 m <sup>2</sup>	延べ面積 2,000 m <sup>2</sup>
⑧点検実施日	〇〇年 〇〇月 〇〇日		
点検票	別添のとおり		
消防法施行規則第4条の2の6第2項の適用 ⑨		<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 第1号 <input type="checkbox"/> 第2号 <input type="checkbox"/> 第3号
		<input checked="" type="checkbox"/> 無	
点検者	⑩住所	島根県江津市〇〇町〇〇番地	
	⑪氏名	設備 太郎 (〇〇防災株式会社 電話番号 0855-00-0000)	
	⑫免状	講習機関名 日本消防設備安全センター	免状交付年月日 〇〇年〇〇月〇〇日 免状交付番号 第〇〇〇〇〇〇〇〇号 再講習受講年月日 〇〇年〇〇月〇〇日
※受付欄		※経過欄	※備考

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

備考 2 消防法施行規則第4条の2の6第2項の適用の欄は、当該規定が適用される場合は「有」の□にレ点を記入し、適用されない場合は「無」の□にレ点を記入すること。なお、「有」の場合は、同項各号のうち適用される規定の□にレ点を記入すること。

備考 3 ※印の欄は、記入しないこと。

## 【 記 載 要 領 】

① 届出日	消防署、出張所への提出日を記載します。
② 宛先	当組合ホームページに掲載されている消防長名を記載します。
③ 届出者	1 点検対象物の管理権原者の住所、氏名及び電話番号を記載します。 2 法人の場合は、当該法人の所在地、名称、電話番号及び当該法人を代表する者の役職、氏名を記載します。 3 個人の場合は、その者の住所又は居所を記載します。
④ 所在地	点検対象物の所在地を記載します。
⑤ 名称	1 点検対象物の名称を記載します。 2 管理権原者が点検対象物の一部を占有している場合は、当該点検対象物の名称を記載し、括弧書きで当該占有等している部分の名称及び階数を併記します。
⑥ 用途	消防法施行令別表第1に掲げる防火対象物の用途のうち、該当するものを記載してください。 <b>《記載例》 (4)項 (物品販売店舗)・(6)項イ(1) (病院)</b> <b>※消防法施行令別表第1に掲げる防火対象物の用途については、当消防組合ホームページに掲載しています。</b>
⑦ 構造・規模	構造については、点検対象物の主要構造部の構造を、規模については、当該点検対象物の階数及び延べ面積を記載します。
⑧ 点検実施日	1 点検対象物の点検を実施した日を記載します。 2 点検が数日に及ぶ場合は、当該点検を終了した日を記載します。
⑨ 消防法施行規則第4条の2の6第2項の適用	1 消防法施行規則第4条の6第2項の適用の有無について、□内に✓を入れます。 2 同条同項の適用がある場合は、適用号数(第1号、第2号又は第3号)の□内に✓を入れます。
⑩ 点検者 住所	1 点検対象物を点検した防火対象物点検資格者の住所を記載して下さい。 2 防火対象物点検資格者が法人等に属する場合、括弧書きで当該法人等の所在地を併記します。
⑪ 点検者 氏名	1 点検対象物を点検した防火対象物点検資格者の氏名を記載して下さい。 2 防火対象物点検資格者が法人等に属する場合、括弧書きで当該法人等の名称及び所在地を併記します。 <b>※ 複数の防火対象物点検資格者により点検がなされた場合、当該防火対象物点検資格者のうち代表者のみ記入します。</b>
⑫ 免状	1 講習機関名、免状交付年月日及び免状交付番号は、点検対象物を点検した防火対象物点検資格者の免状に記載されている事項を記入します。

	<p>2 再講習を受講した防火対象物点検資格者は、「再講習受講年月日」の欄に最新の再講習の受講年月日を記入します。</p>
--	---